

森林整備革新的取組支援事業の募集のお知らせ

森林整備革新的取組支援事業とは・・・

地球温暖化が叫ばれ、また林業の再生が期待されている今だからこそ、森林施業の抜本的なコストダウンへの挑戦が必要です。本事業は、そうした試行的な取り組みを公募により選定し、支援することを目的としています。

本事業は、林野庁が推進する「新生産システム」※¹の下、平成19年度補助事業「革新的施業技術等取組支援事業」を活用して実施するものです。

1 募集する事業

当該地域において実績が乏しいものの、人工林施業の抜本的コストダウンに資する事業

〔例：大苗を活用した疎植と下刈の省力化による低コスト造林、低コスト路網の高密度整備と高性能林業機械を活用した効率的な間伐、等〕

2 支援内容

苗木代等資機材購入費、賃金（伐倒・造林作業員、オペレーター等）、森林保険料、機械運搬費、講師謝金、機械損料等の対象経費につき定額（10/10以内）助成（ただし、機械レンタル料については1/2以内の助成）

なお、助成限度額は600万円以内

3 募集対象者・団体

森林組合、造林・素材生産業者、林研グループ、森林所有者、林業技術・研究機関等

4 事業実施地域

新生産システムモデル地域に該当する地域※²
また対象森林は、原則、国有林、公有林を除く民有林

5 実施期間

平成19年度から平成22年度まで（単年度計画又は複数年計画を応募可能）

6 その他の主な要件

- ・本事業による試行の結果、問題がないことが確認された場合、本事業を拡大する予定地を確保（試行実施規模のおおむね2倍以上）すること
- ・都道府県林業普及指導機関の推薦があること
- ・実施箇所を活用した普及活動を予定していること

7 審査結果の通知等

審査の結果について、応募申請者に対して本会から文書で通知するとともに、選定された事業概要を公表



ロングアームグラップルによる集材（徳島県森林組合連合会）

※1：新生産システム

施業の集約化、低コストで安定的な原木供給、ニーズに対応した流通加工を推進する取り組みを全国から選定された11モデル地域内において集中的に実施するもの。

※2：モデル地域に該当する地域

新生産システムのモデル地域に該当する地域は以下のとおりです。
秋田県、岐阜県、愛知県、三重県、岡山県、高知県、徳島県、熊本県、大分県、宮崎県の全域、福島県、茨城県、愛媛県、鹿児島県の一部

ヒノキポット苗の育苗（速水林業）



○募集期間

平成19年4月16日（月）～5月18日（金）（当日消印有効）

○問い合わせ先及び応募先

全国森林組合連合会 組織部 組織運動推進課（担当者・伊原、淡田）
〒101-0047 東京都千代田区内神田1丁目1番12号 電話：03-3294-9719 FAX：03-3293-4726
E-mail：awata@zenmori.org URL：http://www.zenmori.org/

※募集要領や申請書様式はホームページから入手することができます。詳細は募集要領を見て下さい。